



国労東海

国鉄労働組合
東海エリア本部
東京港区新橋5-15-5
交通ビル4階
発行責任者 杉本洋一
編集責任者 小山謙一

大幅賃上げを勝ち取る15春闘へ 職場・地域で闘いを作ろう

国労としての闘いの基本は、職場における要求実現運動の構築。①働くルールの確立、首切り攻撃、賃下げ攻撃など雇用不安の中で苦しむ地域の仲間との共闘・連帯の強化であり、改憲策動反対、反原発、反基地、反TPP、消費税増税反対など平和と国民生活擁護の闘いで幅広い市民層とも共同行動を追求

国労春闘方針

国労本部は1月24日に第185回拡大中央委員会を開き、「当面の闘争方針」を決定しました。また、それぞれナショナルセンター等でも春闘方針を決定して賃金要求等が出そろいました。今春闘では経団連は、ベースアップも「選択肢の一つ」としていますが、円安に伴う原材料価格の上昇等で多くの中小企業の経営が厳しいことをあげ「すべての労働組合に2%以上のベア要求を求めることは納得性が高いとは言えない」として、すべての労働者に対するベースアップ要求を否定。さらに、労働時間規制をなくす「残業代ゼロ」「多様な正社員」制度の導入等でさらなる労働者の働く環境の悪化を目論んでいます。

正規・非正規を問わず、すべての労働者の賃上げや国民の要求実現こそが日本経済のデフレ脱却の道筋です。私たち国労は、すべての労働者・国民の要求実現のために職場と地域で闘う事が求められています。

する、③北海道や貨物に顕在化しているJR三島・貨物会社の構造問題の解消、新幹線開業と並行在来線の問題、リニア中央新幹線建設問題の検証と総合交通政策や政策提言の実現、安全・安定輸送確立等政策的課題に対する闘いの強化、を掲げています。

統一重点要求としては、定期昇給の完全実施と基本給に1万5千円のベースアップ、契約社

連合春闘方針

連合の「15春季生活闘争方針」では、「賃上げ」「時短」「政策・制度実現の取組み」を3本を柱に据え、とりわけ中小・非正規を中心とした「底上げ・底支え」「格差是正」に全力を尽くすとしています。そのため、すべての組合が月例賃金にこだわり、2%以上の引き上げを求めると同時に(定昇相当分と賃上げ額を加えると4%以上)、中小組合は「最低到達水準」を設定し要求基準を1万5000円以上、非正規労働者は正社員との均等待遇を目指し「最低到達水準」を設定して時給37円以上の引き上げを求めています。

国民春闘共闘方針

全労連や純中立、地域共闘等で構成する「国民春闘共闘委員会」は15春闘方針のポイントとして、「消費税増税を阻止し、実質賃金を改善する大幅賃上げの実現」「憲法をまもりいかす共同の前進で、安倍『暴走』政治をストップ」「職場の隅々に運動の風を吹かせ、全組員参加、仲間を増やす春闘」「持続可能な地域社会をつくる取り組みの推進といっせいで地方選挙」を掲げています。賃金要求額は「実質賃金の低下は絶対に認められない」とを基礎に、ベースアップにこだわり抜きます」として、「誰でもどこでも月額2万円以上、時間額1500円以上」を求めています。最低賃金要求については、「時間額千円、日額8000円、月額17万円」を統一の最低賃金要求目標額としています。

「15けんり春闘実行委員会」春闘方針
同委員会は「15春闘勝利！人間らしく生活できる大幅賃金引上げを！」等のスローガンを掲げ、賃金要求は実質賃金の上積み3%プラス2%プラス物価アップ分として7%以上の賃上げを要求することとし、すべての労働者に月額2万円の賃上げと時給で1500円の引上げを求めています。最賃要求として、どこでも誰でも月額20万円、時間給12000円の賃金保障とすることを目標としています。

入院、地震、火災、交通事故… 一度も経験しない人はいない。

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。
何事も備えあれば憂いなし。
あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、
しっかり組み合わせることで幅広く保障します。



家族の幸せを災害から守る
火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

春闘を闘い抜く決意

新幹線地本が新春旗開き

新幹線地本は1月11日、「2015 新春旗開き」を都内で行いました。

東海本部を代表して小山執行委員が、「来賓の方々から政治及び、衆院議員選挙等については報告、問題点また今後の展望と決意については述べられましたので、繰り返して避けて、春闘についてのみ報告します。昨年12月4日に東海本部は春闘討論集会を例年通り開催し春闘をスタートさせました。

1月7日に執行委員会、地方代表者会議において具体的な本



新幹線地本の「2015 新春旗開き」

部としての要求とスケジュールについて確認してきたところで

安倍政権になって2年連続の官制春闘が行われようとしています。春闘とは何なのか、賃金とは何なのか、をもう一度考え直さなければならないと思

賃金は、我々が運動の中から勝ち取るものであることを、再度胸に刻み要求獲得にむけてこの15春闘を皆さんと闘い抜きたいと思

職場から春闘を盛り上げていくためにポスターの掲示、三大要求の作成、現場コミュニケーションを活用した取組みを積極的に取組んでいただくことをお願いしたいと思います。ともに頑張りましょう」と、あいさつしました。

15春闘がスタート



東海本部作成の15春闘ポスター「15春闘・賃金討論集会」(2014年12月4日)の参加者による投票で決定した15春闘ポスター。職場や地域で積極的に活用して春闘を盛り上げよう。

諸計画での要求実現と組織拡大へ奮闘しよう

工務協が定期委員会を開催

東海工務協は2014年12月13日、静岡交通ビルで第26回定期委員会を開催しました。

はじめに寺崎議長が、「諸計画に伴う要求は前進しなかったが、新幹線の複合線閉が一時的かもしれないが実施されなくなつた。来年につなげたい」「組織拡大は国労の重要課題。皆で奮闘したい」とあいさつしました。

続いて全国工務連絡会の湯浅議長からは、「今年は総会を取りやめ、札幌にて代表者会議を開催。単一組織の優位性を生かして北海道工務協の仲間を激励し、検査改ざんは自分たちこととして交流を深めた」と来賓あ

いさつがありました。東海本部の小山執行委員が、「諸計画交渉の際、会社回答の

対応問題で時間を費やし時間切れとなった。今後要求を精査し交渉していきたい」と報告しました。

討論では新幹線から、「複合線閉は問題だ。線閉責任者は安全確認ができない状態」、名古屋からは

「要求を職場代表者会議で議論してまとめてきた。分細時の六条線閉の直轄責任者問題などを地方交渉で取り組みたい」、静岡からは「職場要員が少ない、簡易修繕は列車見張員3名で作業員一名という変則的な対応をしている」との報告等が出されました。

その後、2014年度の方針案が満場一致で可決されました。2014年度の役員に、議長・寺崎浩、副議長・鈴木好美、事務長・尾崎仁、幹事・柴田研悦、同・三代正臣、同・布村英則が選出されました。

「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料(集団取扱) (2014年10月10日現在) 新生きるためのがん保険Days Aプラン 在:

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,450円	5,400円	8,920円	14,110円
女性	3,800円	5,370円	6,560円	8,050円

＜抗がん剤治療特約＞の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。
＜養老金特約＞
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822
＜引受保険会社＞
アフラック 株式会社
〒163-0456 東京都新宿区新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ、各種お手続き
コールセンター 0120-5555-95

「がん」の保障 《新生きるためのがん保険Days》

保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢:0歳~満85歳
Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として 100万円
	上皮内新生物の場合	一時金として 10万円
入院したとき	入院給付金	1日につき 10,000円
通院したとき	通院給付金	1日につき 10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき 20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき 20万円
抗がん剤治療を受けたとき	治療を受けた月ごと	10万円
(上皮内新生物は対象外) 抗がん剤治療給付金	乳がん・前立腺がんのホルモン療法とき	(給付倍率2倍)(更新後の保険期間を含め通算600万円まで)
	治療を受けた月ごと	5万円
		(給付倍率1倍)万円まで)

※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金をご希望により取り外すことができます。
がん専門相談サービス プレミアサポート 訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)
◎詳しくは、「契約概要」等をご覧ください。